

事業計画書

(くすのき補助金)

事業の目的 現状の課題 市民(地域)のニーズ 必要性	前回の植樹を一部変更したことにより、垣根が中途半端になっており、残り個所に70本追加の植樹をする。 駐車場の全周が垣根となり夜間でもより安全な駐車場となります。				
事業内容	主要内容 実効性	校区自治会を巻き込んで残り個所に70本追加植樹を行なう。 今回も前回同様に、自治会に補助金の御願いをしています。			
	スケジュール 実効性	予定日	予定内容	予定会場	参加者数見込
	6月	校区自治会の駐車場の打合せ	校区市民館	5名	
	7月	校区自治会との合同草刈り	駐車場	15名	
	10月	合同草刈り	駐車場	15名	
11月	植樹前準備 (ユンボ穴掘り)	駐車場	5名		
11月	植樹	駐車場	15名		
12月	反省会		5名		
実施体制① (実施メンバー) 実効性	会員、一般参加者、校区自治会 (市民館運営委員が中心)			15名	
実施体制② (団体の特性) 専門性	前年度 (くすのき) 150本の植樹実施経験あり 今回も、ユンボでの穴掘りを計画しています。				
目新しさ ニューさ 先駆性	植樹の内容は前回と同じで行いますが、会員以外の一般参加者を多く呼びかけます。				
市民(地域)への効果 公益性	緑に囲まれた、親しみやすい駐車場となり、夜間もより安全になります。				
今後の取組 継続性	校区自治会と維持管理を協働で進める事で、活動は継続していきます。				